一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

「　訪問診療における医師と薬剤師の連携　」

「生活の困難さとケア移行～地域を点ではなく面で支えるために」

(2027 年　1 月　17 日　日曜日【午後】)オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第１０９分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構（CPC）から「特定領域」の認定制度としての認証（認証番号 P02）を取得いたしております。】

(午後1コマ目)

訪問(診療クリニックにおける医師・看護師・オンラインで診療同行する薬剤師、薬局薬剤師の連携を軸に、在宅での緩和ケア・終末期医療やポリファーマシーの是正に向けた取り組みを、症例を交えて紹介します。あわせて、へき地でオンライン診療を行う医師の実践を通じ、対面とオンラインを組み合わせた診療の実情を共有します。これらを踏まえ、医師が担う業務のうち、薬剤師が専門性を生かして担える業務を整理し在宅医療におけるタスクシフトの可能性を検討します。

(午後2コマ目)

高齢化や複数の慢性疾患を抱える患者の増加に伴い、生活機能の変化に応じた専門外来からプライマリ・ケアへのケア移行が重要になっている。しかし、ケア移行は複雑なプロセスでまだまだ課題も多い。本企画では生活が困難になってきた事例について如何に診ていくか、そして薬剤師として如何にケア移行のプロセスに関わるか、学び、ともに考えます。ケア移行の視点から日々の臨床を見つめ直し、地域を点ではなく面で支えるために、薬剤師としてできることを一緒に考える機会としたい。

今回は、ZOOM を使ったオンラインでの研修会開催とさせて頂きます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能な PC（カメラとマイク付き）、またはタブレットが必要となります。スマートフォンでの参加はご遠慮願います。本研修は、受講者の理解度向上および双方向性を確保するため、安全かつ集中できる環境での受講を必須とします。

（細則による必須領域：A, C, G, J）

要　　項		
1	主　　催	**一般社団法人　日本プライマリ・ケア連合学会薬剤師部会研修担当**
2	研修期間	**2027 年 1 月 17 日 （日）【午後】（13:20～16:30）**
3	研修会場	Zoom を利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信 URL を送付いたしますので、開始時間になりましたら、その URL をクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。
4	認定単位	**薬剤師:2 単位(認定薬剤師単位)、** **医師:3 単位予定(更新のための単位 ※但し 1 日単位は 5 単位上限とする)**
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	**80 名(講義＋グループワークあり)**
7	受講申込	**締め切り:2026 年 12 月 23 日(金)午後 5 時** **ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。** 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 **※　指定期日内にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。**
9	受講料	5, 500 円　但し、日本プライマリ・ケア連合会会員は 4, 000 円 **※　受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。**

問い合わせ先　：　日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8　日栄ビル 703A　有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760　FAX:06-6441-2055 jpca@a-youme.jp

プログラム

2027 年 1 月 17 日（日曜日）

13:20～14:50	(午後1コマ目)「**訪問診療における医師と薬剤師の連携**」 高齢化や複数の慢性疾患を抱える患者の増加に伴い、生活機能の変化に応じた専門外来からプライマリ・ケアへのケア移行が重要になっている。しかし、ケア移行は複雑なプロセスでまだまだ課題も多い。本企画では生活が困難になってきた事例について如何に診ていくか、そして薬剤師として如何にケア移行のプロセスに関わるか、学び、ともに考えます。ケア移行の視点から日々の臨床を見つめ直し、地域を点ではなく面で支えるために、薬剤師としてできることを一緒に考える機会としたい。
15:00～16:30	(午後 2 コマ目)「**生活の困難さとケア移行～地域を点ではなく面で支えるために**」 訪問(診療クリニックにおける医師・看護師・オンラインで診療同行する薬剤師、薬局薬剤師の連携を軸に、在宅での緩和ケア・終末期医療やポリファーマシーの是正に向けた取り組みを、症例を交えて紹介します。あわせて、へき地でオンライン診療を行う医師の実践を通じ、対面とオンラインを組み合わせた診療の実情を共有します。これらを踏まえ、医師が担う業務のうち、薬剤師が専門性を生かして担える業務を整理し在宅医療におけるタスクシフトの可能性を検討します。 **（ 細則による必須領域　A,C,G,J ）**

20 分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

（午後1コマ目）

講師: 上田　亮(インテグリティホームクリニック袖ヶ浦　院長） 医師
井上　比奈(おひさま在宅クリニック　院長） 医師
牧(大澤) 美瑛 （インテグリティホームクリニック） 薬剤師

（午後2コマ目）

講師: 藤谷　直明 （社会医療法人関愛会　よつばファミリークリニック　院長） 医師